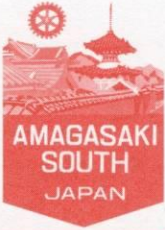


例会日:木曜日 12:30~13:30 例会場:尼崎市昭和通 2丁目7番1号 都ホテルニューアルカイク
 毎月最終例会 18:30~19:30 事務局:尼崎市昭和通 2丁目6番68号 尼崎市中小企業センター5階
 TEL 06 (6401) 7573 FAX 06 (6401) 7590
 http://www.amagasaki-southrc.com E-mail amasrc@amagasaki-southrc.com
 会長 内藤 吉子 幹事 六島 大 広報委員長 久保 恭利



VOL.26 No. 29 2012-2013

Today's program	Next program
2 月 7 日 (第 1191 回例会)	2 月 14 日
「 目が見えなくなって見えた事 」	「 」
與那嶺 会員	吉田 会員

前回(1月31日)の報告

1. ビジター紹介

細井 貴彦 氏 (尼崎東 RC)



2. 会長の時間

愛国心

昨年テレビである学校の授業風景を写した。

教室の電子黒板に南太平洋にかぶチリ領のイースター島が写り、巨大なモアイ象が横倒しになっている場面。

現地の知事が助けを求めている。

この立て直しに日本のクレーンメーカーが手を挙げた。

タダノがモアイ像修復プロジェクトに1億8千万円かけ、高さ8メートル重さ80トン、

計15体を修復した映像が映し出された。タダノの社員の助けたい思いがチリの海軍を動かし、

作業時の損傷を危惧する海外の研究者には、模型の実験で信頼を勝ち取り、一つ一つ課題を克服していく姿を、生徒は食い入るように見つめていた。

修復が済んだ後、タダノという日本語が広まったそうです。

海外援助の実例を見せて、なぜ他国に手を差し伸べるかを考え、自分自身で日本人の良さを見つめ直す事が出来た授業だった。と教諭は言う。

日本人の根底に優しさがあると云う話なら、愛国心の授業が偏狭で排他的な自己賛美に陥ることもない。

授業の最後は「あなたは日本人として、社会で何がしたいか」との問いに、ある生徒が自分も日本人として世界で社会貢献をしたいと生徒が言った。

教室に日本人として、何が出来る自分になるかを考える風が流れた。

「愛国心」を扱う上で、国際貢献は入門的な教材と成りえるのでは。



3. 幹事報告

○3/2 (土)、3/3 (日) 開催の地区大会プログラムが届いております。ボードに貼っていますのでご確認ください。現在のところ3/3 (日) 本会議に当クラブ出席は29名です。

○ロータリー財団専門家グループのニュースが届いております。ボードに貼っていますのでご覧ください。このグループに関心のある方、ご自身の得意とする分野でボランティア活動に従事したいと思われる方は申込み書式をBOXの上に置いていますので記入し、最新の履歴書を添えてガバナーへ提出して下さい。

○他クラブ例会休会のお知らせ

伊丹昆陽池 RC : 2013年2月7日 (木) →休会

4. 委員会報告

なし

いつも心に四つのテスト

2012-2013 会長方針

2012-2013年度 会長 内藤 吉子

- 1 真実かどうか / Is it the TRUTH?
- 2 みんなに公平か / Is it FAIR to all concerned?
- 3 好意と友情を深めるか / Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?
- 4 みんなのためになるかどうか / Will it be BENEFICIAL to all concerned?

奉仕を通じて平和を
peace Through Service
 2012-2013 国際ロータリー会長
 田中作次 Sakuji Tanaka

THE ROTARY CLUB OF AMAGASAKI SOUTH
 Rotary Club International Dist.2680



